



大阪城天守閣の
秋まつり
 2014年 11月2日(日) - 3日(月・祝)

10時から17時半
 料金無料 (但し、天守閣へは別途入館料が必要です。)
 開催場所: 天守閣前本丸広場、西の丸庭園および天守閣

Autumn festival in Osaka castle

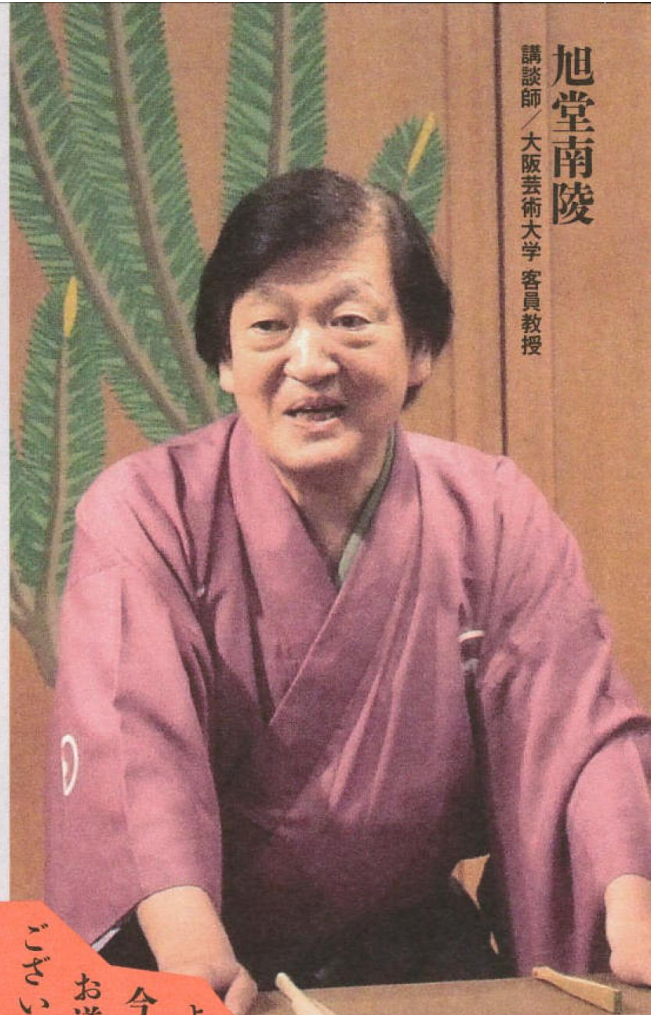
旭堂南陵と芸能集団・東西屋の
 奇跡のコラボレーションが実現!
 今まで見た事のない講談をどうぞ。



kyokudou nanryo & tozaiya



旭堂南陵
講師／大阪芸術大学 客員教授



桜花昇ぼる
元OSK日本歌劇団トップスター



林幸治郎
東西屋主宰



日本の
伝統芸能
旭堂南陵

「講談」は、平安末期の説教芸が起源であるといわれ、軍記物や政談などを題材にした話芸です。史実に脚色を加え、よりエンターテインメントに、

よりスペクタクルに演じられる「講談」...

今回は、さらに演出を施し、「立体講談」としてお送りしますは「大坂冬の陣・真田丸の戦い」にて

講談と歴史再現パフォーマンス

「大坂冬の陣・真田丸の戦い」

旭堂南陵と東西屋の奇跡のコラボレーション

スペシャルゲスト 桜花昇ぼる (元OSK日本歌劇団トップスター)

11月3日(月・祝) 11時30分 / 14時30分
大阪城天守閣前本丸広場

時に慶長19年10月、ついに豊臣家と徳川家の最終決着戦、戦国時代最後の合戦「大坂の陣」の火蓋が切られました。多勢の徳川軍に大坂城を包囲された豊臣側は、籠城戦を余儀なくされます。紀州九度山より、大坂城へ入城した真田幸村は、攻防の要となる城の南側・最前線に出丸(小城)「真田丸」を築き、迫りくる徳川軍の猛攻を迎え撃ちます。

大坂冬の陣から400年を経て、その最大の山場である、真田丸の攻防を描きますは、唯一無二、本邦初公開の立体講談「真田丸の戦い」...

上方講談界のトップランナー旭堂南陵師の名調子と、芸能集団・東西屋メンバーにより、まず歴史再現パフォーマンスとの、奇跡のコラボレーションをお披露目いたします。

大阪府堺市出身。近畿大学入学と同時に三代目旭堂南陵に師事。大阪府立大学大学院修士課程修了。農学修士。1978年旭堂小南陵襲名、真打ち昇進。2006年大名跡、四代目旭堂南陵を襲名。上方講談の普及に尽力し、創作講談や古典の復活にも取り組み、話芸史の研究で寄席芸人初の芸術文化学博士となる(2012年大阪芸術大学)。

受賞歴は大阪文化祭賞クラウンプリ(2004年大阪府・大阪市)、芸術祭大賞(2011年文化庁)など多数。主な著書に「明治期大阪の演芸速記本基礎研究」正統統々(たる出版、2014年)は「事典にない大阪弁(浪速社)がある。」

1984年、林幸治郎をリーダーとして旗揚げした、日本最強のちんどん屋集団「ちんどん通信社」を母体とする芸能集団。芝居に生演奏を取り入れた「楽劇(かくげき)形式」による、定番の時代劇などを中心に、各地のお祭り、施設のイベントなどで活躍。また、真骨頂である「歴史再現パフォーマンス」は、日本の古代から近代、さらに昭和期までの文化、芸能、風俗を取り入れたパフォーマンスを展開。特に、ステージや舞台装置のない、屋外で行われる「過去の日常空間」の演出は、閉鎖された劇場などでのそれと異なり、見る人に新たな感動を与える。

芸能集団・東西屋

旭堂南春
(外国語協力)



旭堂南陽
(外国語協力)



《大坂冬の陣》

歴史トークライブ
日時：11月3日(月・祝)

開場 15時30分 開演 16時(17時30分終了)

会場：大阪城天守閣2階会議室

参加：事前申込制(定員になり次第締切)

「大坂冬の陣」は、いかにして起こり、またどのような戦いが繰り広げられたのか。実況中継風ラジオドラマを、まじえながらのトークライブです。



柏木宏之

小日向えり



パネリスト

小日向えり(太閤なにわの夢基金「サポーター」)

柏木宏之(MBSアナウンサー)

北川央(大阪城天守閣館長)

観覧者募集

11月3日(月・祝)に開催する

歴史トークライブ《大坂冬の陣》の

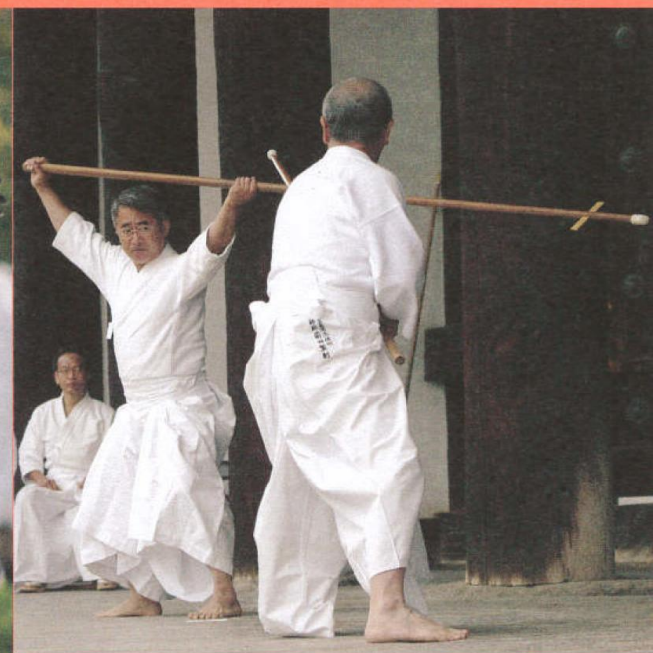
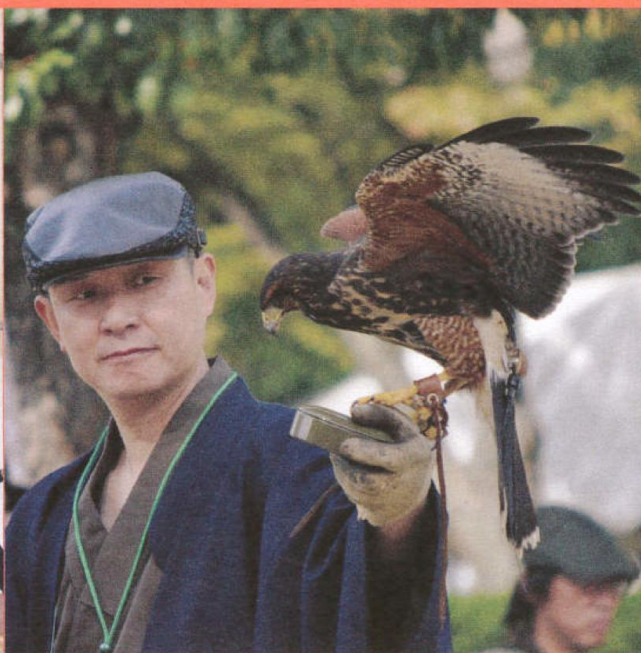
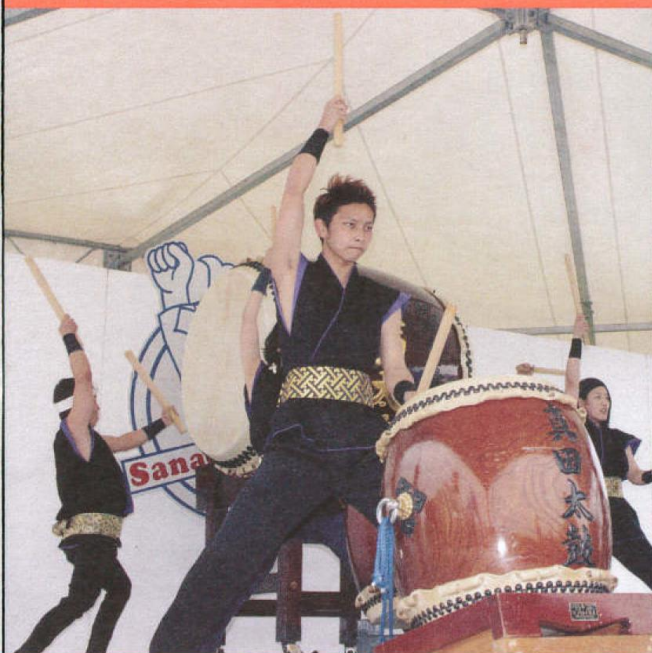
観覧者を先着で30名募集いたします。

- 15時45分までには必ず会場前の受付にお越しください。着席ください。
- 受付には、申し込み時にお知らせいただいたお名前と連絡先が必要です。
- 会場内および終演後のご退館は、運営スタッフの指示に従ってください。
- 当日の様相を収録し、MBSラジオで11月下旬に放送する予定です。

申し込み方法

お電話でお申込みください。定員になり次第締め切ります。

TEL 06-6941-3044 (大阪城天守閣)



奈良宝蔵院流槍術保存会

「宝蔵院流高田派槍術」

11月2日(日) 11時30分 / 14時30分

大阪城天守閣前本丸広場

流祖・宝蔵院覺禪房胤栄(かくぜんぼういんえい)一六〇七没は奈良・興福寺の僧です。武芸を好み、槍の修練に努め、ついに鎌十文字(槍を工夫し、宝蔵院流槍術を創めるに至りました。宝蔵院流の槍は、通常の素槍(すやり)に対し、鎌槍(かまやり)と称する十文字形の穂先に特徴があります。この鎌槍は攻防に優れた画期的な武器として「突けば槍、薙げば薙刀、引けば鎌」ともかくにも外れあらまし」との歌が伝えられるように、江戸時代を通して全国を風靡し、日本を代表する最大の槍術流派として発展しました。宝蔵院流槍術は昨年放映のNHK大河ドラマ「八重の桜」の舞台となった会津藩にも伝えられており、伝習者が指導・出演しました。現在では一箭順三(いちやじゆんぞう)が第二十一世宗家を継承し、宗家指導のもと、100名の伝習者が発祥地・奈良を中心に、大阪・名古屋・ドイツにおいて稽古に励んでおります。

日本放鷹協会

「諏訪流放鷹術」

11月2日(日) 10時 / 13時

大西の丸庭園

信州諏訪大社において賀鷹の神事を奉仕する諏訪大祝一族に継承されていたのが諏訪流であり、御射山祭では大祝が鷹によって捕えた獲物である「鎌隼の賀」を奉じる役を担っていたとされています。現代に継承される諏訪流は戦国時代以降、小林家によって伝承されました。

初代諏訪流鷹師小林家鷹は織田氏より「家鷹」の名を賜り、その後、豊臣秀吉、徳川家康と仕え、小林家は徳川將軍家直参鷹匠となり幕末まで仕えました。

明治維新後は宮内庁に皇室鷹匠として召抱えられ、古技保存として鷹狩りを伝承する役目を担っていましたが、第十六代諏訪流鷹師花見薫の時代を最後に宮内庁では公の鷹狩りは廃止されました。

日本放鷹協会は、故16代諏訪流鷹師花見薫先生よりご指導頂き受け継いだ当時のままの原型を伝えることなく後世に伝えるべきであり、それは時を経れば経るほど価値を増す。との考えの下に伝統技術の伝心伝承を目指しております。

紀州九度山真田太鼓保存会

「和太鼓演奏」

11月3日(月・祝) 10時 / 13時

大阪城天守閣前本丸広場

紀州九度山真田太鼓保存会は、平成2年10月から活動を始め今年で24年目を迎えます。現在、会員数は20名で、小学校低学年から60歳代と幅広い会員により構成されています。私達の故郷和歌山県九度山町は日本一の品質を誇る特産品「富樫」が広く知られていますが、歴史的には真言宗開祖弘法大師ゆかりの寺社を抱え、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」にも町内の史跡が含まれています。また、戦国武将真田昌幸・幸村公が天下分け目の関ヶ原の戦いの後、蟄居した地であり、幸村公にとっては人生において一番長く住まいした地でもあります。幸村・大助父子は九度山の地で鍛錬を重ねた後、大坂の陣に馳せ参じ、「日本一(ひの)もの(ち)の兵(つ)もの」として今なお多くの人々を魅了して止みません。私達は歴史あふれる九度山を愛し、更に一つ伝統を創り上げ町づくりの一翼を担えればとの熱い思いを込め活動しております。

※イベント内容は予告なく変更または、中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

プログラム	10:00~	11:30~	13:00~	14:30~	16:00~
11月2日(日)	諏訪流放鷹術 (日本放鷹協会)	宝蔵院流高田派槍術 (奈良宝蔵院流槍術保存会)	諏訪流放鷹術 (日本放鷹協会)	宝蔵院流高田派槍術 (奈良宝蔵院流槍術保存会)	
11月3日(月・祝)	和太鼓演奏 (紀州九度山真田太鼓保存会)	講談と歴史再現パフォーマンス 「大坂冬の陣・真田丸の戦い」 (旭堂南院&東西屋)	和太鼓演奏 (紀州九度山真田太鼓保存会)	講談と歴史再現パフォーマンス 「大坂冬の陣・真田丸の戦い」 (旭堂南院&東西屋)	歴史トークライブ《大坂冬の陣》 (出演:小日向えり、柏木宏之ほか)

大坂の陣400年記念特別展

「浪人たちの大坂の陣」

平成26年10月11日(土)～11月24日(月・振休)

大坂の陣を戦った有名無名の浪人の動向に注目し、多彩な資料を用いて彼らの活力あふれる生きざまに迫ります。あわせて浪人をめぐる幕府の諸政策、残された家族や子孫などの動きにも注目し、当時の社会状況を浮き彫りにします。

日月電文 藤絵 仏具足(じつげつりゅうもんまきえぼとけどうぐそく)



豊臣石垣公開プロジェクト 応援イベントも 開催します

場 所 大阪城公園本丸広場内
日 時 11月2日～3日 10時から16時まで
問合せ先 経済戦略局大阪城魅力担当
電話 06-6469-5164
(土日祝を除く9時から17時30分)

大阪城天守閣

大阪のシンボルとして親しまれている大阪城天守閣。内部は歴史博物館で、豊臣秀吉や大阪城の歴史をさまざまな文化財や映像・模型などで分かりやすく紹介。また、展望台からの眺望、兜・陣羽織の試着体験も楽しめます。



所在地 〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号
電話 06-6941-3044 FAX 06-6941-2197
URL <http://www.osakacastle.net/>
入館料 大人600円 中学生以下、大阪府在住65歳以上の方(要証明)、障がい者手帳等ご持参の方は無料
開館時間 9時から17時 ※入館は閉館の30分前まで
(季節やイベント等により開館時間を延長することがあります。詳しくはホームページをご覧ください。)
休館日 年末年始(12月28日～1月1日)
交通機関 (一)は地下鉄出口番号 ※いずれの駅からも徒歩約15分～20分
□地下鉄谷町線・谷町四丁目駅(1-B)・天満橋駅(3) □地下鉄中央線・谷町四丁目駅(9)・森ノ宮駅(1、3-B) □地下鉄長堀鶴見緑地線・大阪ビジネスパーク駅(1)・森ノ宮駅(3-B) □JR大阪環状線・大阪城公園駅・森ノ宮駅 □JR東西線・大阪城北詰駅 □京阪電車・天満橋駅・京橋駅 □近鉄電車・鶴橋駅下車・JR森ノ宮駅またはJR大阪城公園駅 □市バス・大手前、馬場町 □水上バス・大阪城港、八軒家浜船着場

知るほど!
なるほど!
大坂の陣!

豊臣
大坂城の規模

慶長十九年(一六一四)

の大坂冬の陣で、徳川方二十万の大軍が大坂城を取り巻きました。が、結局徳川軍は一歩たりとも大坂城内に踏み込むことはできませんでした。

豊臣秀吉が築き上げた大坂城はまさに難攻不落だったわけですが、いちばん外側の曲輪(くるわ)は惣構(そうかま)と称され、その周囲をめぐる堀は惣構堀(そうかまがまえぼり)、あるいは惣堀(そうぼり)とも呼ばれました。その範囲は、北が大川(旧淀川)、東が概(おおよ)ね現在のJR大阪環状線、南は空堀(からほり)通り、西は東横堀(ひがしよこぼり)川に囲まれるエリアで、総面積は約五〇〇万平方メートルにも及びました。現在の大阪城公園の面積は約一〇五万平方メートルですから、豊臣大坂城はその五倍もの巨大な面積を誇ったのです。